

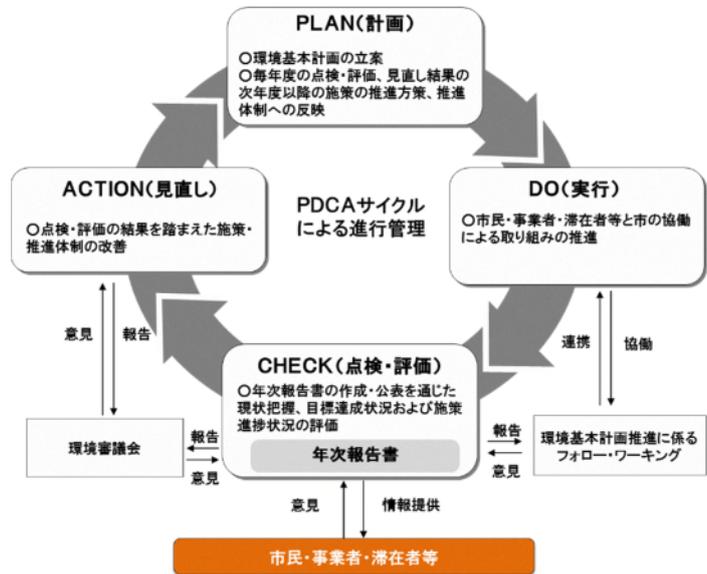
令和元年版

浦安市第2次環境基本計画年次報告書

【概要版】

本市では、「環境基本条例」（平成 15 年 10 月）が示す基本理念にのっとり、環境の保全に関する施策などを、市・市民・事業者・滞在者等が協働して、総合的かつ計画的に推進することを目的に、「第 2 次環境基本計画」（計画期間：平成 26 年度～令和 2 年度）を策定しました。

年次報告書は、計画に基づく各施策の進捗状況及び環境の現状等について、市・市民・事業者等が共有するとともに、今後の取り組みや推進体制、さらには計画の検討・見直しにつなげるために、毎年度作成、公表するものです。



## 第 2 次環境基本計画の施策体系

| 望ましい環境像                                  | 基本方針  | 施策の方向  |
|--|---|--|
| 人と自然が共生する<br>水と緑で囲まれた持続可能な快適環境都市<br>うらやす | <b>基本方針 1</b><br>安心して健やかに暮らせる生活環境を保全する          | (1) 大気環境改善<br>(2) 海と川の水質改善<br>(3) 静けさや心地よさが保たれ、安心して暮らせる生活環境の確保                     |
|  | <b>基本方針 2</b><br>水や緑とふれあえ、潤いと安らぎのある、ふるさとのまちをつくる | (1) 身近で親しみやすい豊かな水辺空間の創出<br>(2) 緑と暮らしが調和する豊かな生活空間の創出<br>(3) 暮らしに息づくふるさとのまち・浦安の景観づくり |
|  | <b>基本方針 3</b><br>地球にやさしい低炭素社会を形成する              | (1) 省エネルギー行動の推進<br>(2) 建物・設備等への再生可能エネルギー等導入、省エネルギー化の推進<br>(3) 低炭素のまちづくりの推進         |
|  | <b>基本方針 4</b><br>環境への負荷の少ない循環型社会を実現する           | (1) ごみの減量と再資源化の推進<br>(2) 廃棄物の適正な収集・処理  |
|  | <b>基本方針 5</b><br>協働して環境保全に取り組む                  | (1) 環境を大切に作る人づくり<br>(2) 協働による環境保全行動の推進   |

■ 環境指標・参考指標の  
達成状況

大気については光化学オキシダントや、水質については旧江戸川、境川など、生活環境については自動車騒音のいくつかの地点で指標を超過した項目があり、引き続き大気環境の監視や水質の改善、自動車利用の抑制に努める必要があります。

環境指標：市が計画の進捗を管理するため、専門のデータ（国の環境基準、県・市の環境目標値）で構成する指標  
参考指標：市の環境の状況や市民の行動の状況を継続的に把握し、市民によりわかりやすい形で示す市民に親しみやすい指標

| 施策の方向                           | 指標の種類 | 達成 | 未達成 | 評価対象外※ |
|---------------------------------|-------|----|-----|--------|
| 1. 大気環境改善                       | 環境指標  | 13 | 2   | 1      |
|                                 | 参考指標  | 4  | —   | 3      |
| 2. 海と川の水質改善                     | 環境指標  | 15 | 2   | —      |
|                                 | 参考指標  | 1  | 1   | 5      |
| 3. 静けさや心地よさが保たれ、安心して暮らせる生活環境の確保 | 環境指標  | 13 | 3   | —      |
|                                 | 参考指標  | 8  | 0   | 6      |

※達成状況の評価に適さないため、評価しない指標

■ 環境の現状と平成 30 年度の主な取り組み

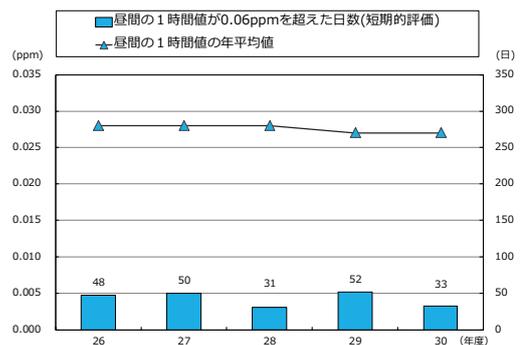
● 大気環境の概況

報告書 P.23

市域における大気汚染状況の継続的な監視を行うため、二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、微小粒子状物質（PM2.5）、ダイオキシン類、アスベスト等の大気汚染物質の測定を行っています。

平成 30 年度は、光化学オキシダントを除くすべての項目で環境基準を達成しました。

<光化学オキシダントの経年変化>



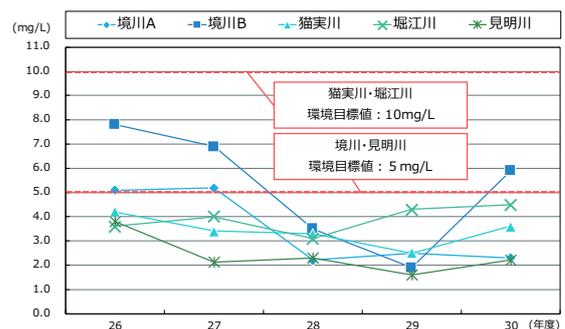
● 河川等の水質の概況

報告書 P.39

市内河川は、水質汚濁に関する環境基準の適用外ですが、汚濁が発生しやすい閉鎖的な水域であることを考慮し、有機汚濁を測る代表的な指標である生物化学的酸素要求量（BOD）の環境目標値を独自に設定し、測定を実施しています。

平成 30 年度の測定では、境川 B 地点を除くすべての地点で BOD の環境目標値を達成しました。

<河川等水質調査結果（BOD 経年変化）>



● 生活環境問題の概況

報告書 P.50

本市は、首都高速道路湾岸線、国道 357 号をはじめとする幹線道路の通過交通が多いことから、法令に基づき、市内 8 地点で自動車騒音・道路交通振動の状況調査を実施しています。

平成 30 年度調査では、自動車騒音が夜間 3 地点で環境基準<sup>※1</sup>を超過しましたが、昼間は全地点で環境基準及び要請限度<sup>※2</sup>を達成しています。

<自動車騒音・道路交通振動  
要請限度調査結果>

| 項目         |    | 環境基準<br>超過地点 | 要請限度<br>超過地点 |
|------------|----|--------------|--------------|
| 自動車<br>騒音  | 昼間 | 0            | 0            |
|            | 夜間 | 3            | 0            |
| 道路交通<br>振動 | 昼間 | 0            | 0            |
|            | 夜間 | 0            | 0            |

※1 環境基準：「環境基本法」に基づいて、大気汚染・水質汚濁・騒音などから人の健康を守り、生活環境を保全するために設けられた環境上の基準  
※2 要請限度：環境省令で定められた道路交通騒音・振動の限度とされる値

■ 参考指標の達成状況

水辺空間の創出については、水辺・三番瀬に関する講座・イベントに多くの市民が参加し、指標が達成されています。

緑に関する指標は、浦安市緑の基本計画（平成 26 年 9 月改定）の「みどりの目標」に変更したため、平成 30 年度の達成状況は評価対象外となっています。

| 施策の方向                      | 指標の種類        | 達成 | 未達成 | 評価対象外※ |
|----------------------------|--------------|----|-----|--------|
| 1. 身近で親しみやすい豊かな水辺空間の創出     | 参考指標         | 1  | —   | —      |
| 2. 緑と暮らしが調和する豊かな生活空間の創出    | 参考指標         | —  | —   | 6      |
| 3. 暮らしに息づくふるさとのまち・浦安の景観づくり | (指標を設定していない) |    |     |        |

※達成状況の評価に適さないため、評価しない指標

■ 環境の現状と平成 30 年度の主な取り組み

● 魅力ある水際線の創出 報告書 P.69

誰もが水際線の魅力に安全かつ気軽に接することができる歩行空間のネットワークを形成するため、散策やジョギングなどが楽しめる緑道の整備、修景整備などを進めています。

舞浜海岸では、1ブロック分（642m）の基本協定を県及び事業者と締結し、整備に向けた協議を行っています。

境川については、引き続き千葉県により新橋から江川橋前の区間の修景整備を実施しました。今後も、早期完成に向け千葉県との協議を進めます。

＜水際線歩行ネットワークの形成＞

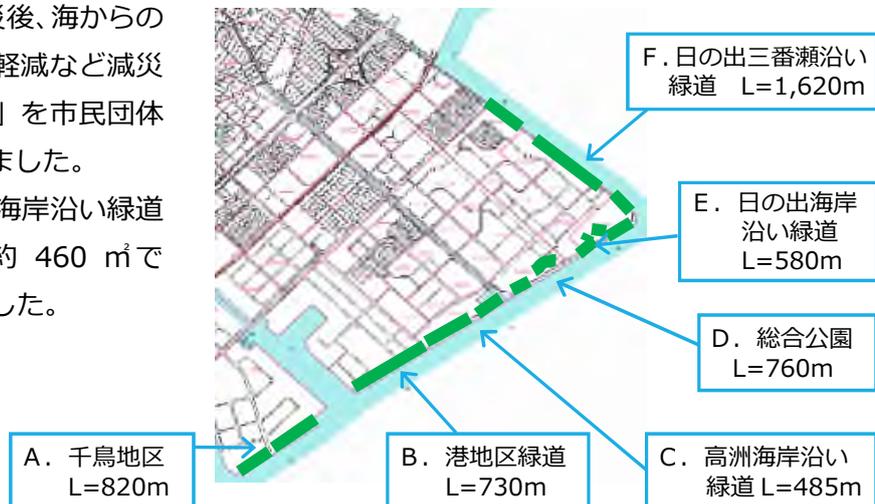


● 浦安絆の森 報告書 P.70

平成 23 年の東日本大震災後、海からの潮風を和らげ、高潮被害の軽減など減災効果が期待される「絆の森」を市民団体等との協働事業にて整備しました。

平成 30 年度は、日の出海岸沿い緑道（日の出 8 丁目地先）の約 460 m<sup>2</sup>で 1,140 本の植樹を実施しました。

＜浦安絆の森整備計画＞



## 参考指標の達成状況

建物・設備等への再生可能エネルギー等導入、省エネルギー化の推進については、浦安エコホーム事業による累計補助件数や、公共施設への環境負荷の低いエネルギー導入件数等が増加していることにより、概ね達成されています。

| 施策の方向                              | 指標の種類 | 達成 | 未達成 | 評価対象外※ |
|------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| 1. 省エネルギー行動の推進                     | 参考指標  | —  | —   | 1      |
| 2. 建物・設備等への再生可能エネルギー等導入、省エネルギー化の推進 | 参考指標  | 4  | —   | 1      |
| 3. 低炭素まちづくりの推進                     | 参考指標  | —  | —   | 1      |

※達成状況の評価に適さないため、評価しない指標

## 環境の現状と平成30年度の主な取り組み

### 浦安エコホーム事業

報告書 P.88

地球温暖化の防止を図るため、住宅に再生可能エネルギー設備を設置した市民に設置費用の一部を助成しています。

平成30年度は、太陽光発電システム、雨水貯水タンクなどに延べ101件、約612万円分の助成を実施しました。

#### <平成30年度の補助件数>

| 対象                 | 件数  |
|--------------------|-----|
| 太陽光発電システム          | 30件 |
| 家庭用燃料電池システム        | 19件 |
| リチウムイオン蓄電システム      | 15件 |
| 雨水貯留タンク            | 37件 |
| 太陽熱利用システム          | 0件  |
| 延べ 101件・6,120,000円 |     |

### 浦安エコカンパニー

報告書 P.83

「浦安エコカンパニー」は、事業者が環境に配慮した事業活動を自ら宣言し、テキストに示した行動（配慮事項等）を選択して実践してもらうものです。

平成30年度時点で、11社が認定を受けており、市のホームページで紹介しています。

事業者のニーズに合うよう制度の検討を行い、より多くの事業者へ普及していきます。



### 公共施設への再生可能エネルギー等導入・省エネルギー化推進

報告書 P.90

「浦安市公共施設整備の環境配慮事項」に基づき、公共施設の新築や大規模改修時に、太陽光発電やLED照明の設置、ランニングコストや消費エネルギーの少ない機器の採用などの省エネルギー化を進めています。

平成30年度は、市内11施設の建設・改修に伴い、太陽光発電設備の設置を行ったほか、市内14施設の建設・改修に伴い、LED照明の設置を行いました。

#### <公共施設の環境負荷の少ないエネルギー導入状況(平成30年度末現在)>

| 設備・機器           | 件数    | 定格出力(kW) |
|-----------------|-------|----------|
| 太陽光発電           | 45    | 525.0    |
| 風力発電            | 1     | 2.5      |
| 廃棄物発電           | 1     | 1,450    |
| 太陽熱利用           | 1     |          |
| 廃熱利用            | 1     |          |
| 太陽光発電式街灯(LED照明) | 107   |          |
| 風力・太陽光発電一体型街灯   | 5     |          |
| 街灯LED           | 8,000 |          |

■参考指標の達成状況

ごみの減量と再資源化の推進については、計画期間最終年度（令和2年度）の達成状況を評価するため、現時点では評価対象外としています。目標達成に向け、引き続き施策を推進します。

| 施策の方向            | 指標の種類        | 達成 | 未達成 | 評価対象外※ |
|------------------|--------------|----|-----|--------|
| 1. ごみの減量と再資源化の推進 | 参考指標         | —  | —   | 5      |
| 2. 廃棄物の適正な収集・処理  | (指標を設定していない) |    |     |        |

※達成状況の評価に適さないため、評価しない指標

■環境の現状と平成30年度の主な取り組み

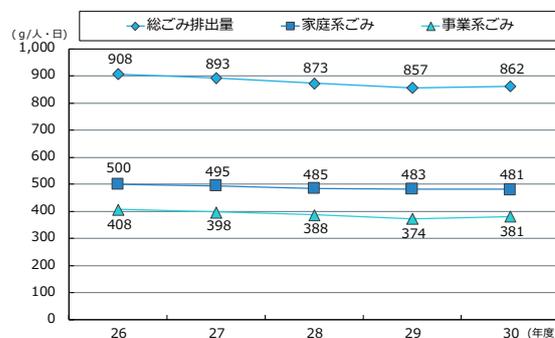
●ごみの減量化

報告書 P.104

本市における総ごみ排出量は、減少傾向にあり、家庭系ごみ及び一人あたりの1日平均ごみ排出量についても減少傾向を示しています。その理由として、「ビーンズ計画」における啓発により、市民の参加が進んでいることや、「エコショップ認定店舗」制度が周知されてきていることが考えられます。

また、イベントから出るごみの減量を進めるため、「イベントごみ減量ガイドライン」に基づいて、自治会等への働きかけを行っています。

＜資源物を除いた一人あたりの1日平均ごみ排出量の推移＞



●分別収集・資源回収の推進

報告書 P.105

一般家庭から排出される資源物のリサイクルを目的に、びん・缶・ペットボトルを収集しています。また、市役所・公民館等の公共施設における飲料用紙パック、白色発泡トレイ、紙製容器包装等の拠点回収、自治会等の団体が行う資源回収補助事業へ支援、小型家電のリサイクル事業を実施しており、平成30年度は右の表に示す資源を回収しました。

＜平成30年度の資源の収集量＞

|             | 資源      | 回収量         |
|-------------|---------|-------------|
| 資源ごみ収集      | びん      | 1,582 t     |
|             | 缶       | 478 t       |
|             | ペットボトル  | 616 t       |
| 拠点回収        | 飲料用紙パック | 3,300kg     |
|             | 白色発泡トレイ | 320kg       |
|             | 紙製容器包装  | 3,370kg     |
| 資源回収        |         | 3,923,855kg |
| 小型家電リサイクル事業 |         | 17,142kg    |

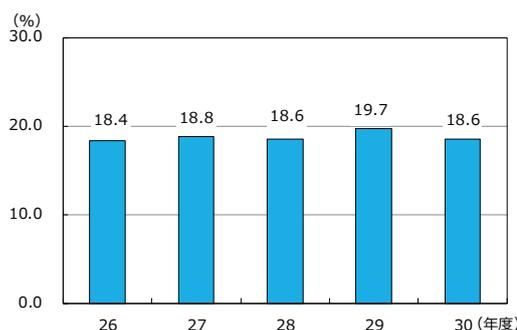
●再資源化の推進

報告書 P.106

平成30年度の再資源化率は、平成23年度と比較すると1.4ポイント減少し、18.6%となっています。

再資源化率減少の大きな理由は、東日本大震災の影響により、焼却灰をエコセメント化している事業者が操業できない状況となり、焼却灰の多くを民間の最終処分場で処分しているためであり、その代替として、焼却残渣を熔融スラグ化する技術に注目し、再資源化率を向上させるよう努めています。

＜再資源化率の推移＞



## ■ 参考指標の達成状況

環境を大切に作る人づくりでは、出前講座などの環境学習や、おでかけビーンズの開催数、協働による環境保全行動の推進では、浦安エコカンパニーの宣言数・認定数、エコショップ認定数が未達成となっており、引き続き制度の周知や啓発を図る必要があります。

| 施策の方向             | 指標の種類 | 達成 | 未達成 | 評価対象外※ |
|-------------------|-------|----|-----|--------|
| 1. 環境を大切に作る人づくり   | 参考指標  | 3  | 2   | 4      |
| 2. 協働による環境保全行動の推進 | 参考指標  | 1  | 2   | 1      |

※達成状況の評価に適さないため、評価しない指標

## ■ 環境の現状と平成 30 年度の主な取り組み

### ● 環境フェア開催

報告書 P.117

市民一人ひとりが、様々な角度から環境問題について考え、身近なものから地球規模のものまで幅広く理解を深めてもらうとともに、環境保全行動への「気づき」を促すことを目的に、楽しみながら学び、考えることができる参加・体験型イベントとして、国際交流・協カフェスティバルと同時に『浦安市多文化共生・環境フェア 2018』を開催し、合計約 10,000 人が来場しました。

#### <多文化共生・環境フェア 2018 の様子>



### ● 環境教育・環境学習の推進

報告書 P.118

環境問題の現状を理解し、行動につなげてもらえるよう、学校、学童育成クラブ等で環境学習を行い、環境学習アドバイザーを 47 回派遣しました。

また、市外環境学習施設での環境学習体験講座（2 回）や、千葉県講師派遣による学校での環境学習講座（3 回）を実施しました。

さらに、子どもの地域での環境活動を支援するため、日本環境協会が行うこどもエコクラブ制度の周知を行いました。



|   |  |
|---|--|
| <p>市長賞<br/>片岡 紗愛 さん<br/>(入船小3年)</p>               | <p>優秀賞<br/>小学校高学年の部<br/>影山 まりさ さん<br/>(高洲北小6年)</p> |
| <p>最優秀賞<br/>小学校高学年の部<br/>内田 晃太 さん<br/>(高洲小6年)</p> | <p>最優秀賞<br/>小学校低学年の部<br/>澤井 萌 さん<br/>(舞浜小2年)</p>   |
| <p>最優秀賞<br/>中学校の部<br/>渡部 香子 さん<br/>(日の出中1年)</p>   | <p>優秀賞<br/>中学校の部<br/>富岡 悠 さん<br/>(日の出中1年)</p>      |

表紙のイラストは、令和元年度浦安市環境ポスター展の入賞作品を掲載しています

## ■平成30年度の環境に関する出来事

### ●浦安市の出来事

浦安市三番瀬環境観察館を開館し、三番瀬干潟を保全するための学習を行っています。また、おさんぽバスじゅんかい線の運行を開始したほか、浦安公園の芝生広場・ドッグランを開園しました。

<三番瀬観察館>



<浦安公園ドッグラン>



### ●国等の動き

国内では、「第五次全国環境基本計画」の策定や、「気候変動適応法」の公布など、気候変動や環境に関する取組が進められています。市では、こうした動きも踏まえ、第3次環境基本計画策定に向けた調査に取り組んでいます。

## 令和元年版 浦安市第2次環境基本計画年次報告書【概要版】

令和2年2月発行

編集・発行：浦安市環境部環境保全課

〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号

Tel (047) 352-6481 (直通) Fax (047) 381-7221

市ホームページ <http://www.city.urayasu.lg.jp>